

貴重なご意見ありがとうございました。 -

## 千曲市産業振興ビジョン(中間答申)に対する意見募集結果

提出された意見の内容及びそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"><li>・総論で言えば、各論毎まとまっているが、最終答申では目玉となるようなものがほしい。</li><li>・工業のような担税力のあるところが大きくなるような、またそこに絞った施策を具体的に答申していかななくてはいけない。</li><li>・当市は坂城町などに比べると、完成品を製造している企業が多い。</li><li>・市内で生産したリードフレームやシリコンウェハを使って完成品にする企業を誘致すれば、市内でより連携し、良い製品が出来る。絞って(取引先の)誘致を進めるべき。</li><li>・もっと工業の部分を充実した最終答申としてもらいたい。</li><li>・今の農業情勢では、農業分野の充実は非常に厳しい。製造業は延びる余地がある。</li><li>・50年・100年先の展望を考えると太陽光の発電といった部分が伸びるので、こうした分野を誘致すべき。最大手でなくてもこうした伸びる分野、市の税収が上がるような企業を誘致していくべき。</li></ul>	<p>企業誘致については、重点政策として位置付けました。</p> <p>また、ご意見は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>・当市は農業で生きていくのは難しい。元気な千曲市にするには工業誘致するのがよい。部品を納める本工場が来て、市内の雇用が増える形があればいいと考えるが……。</li></ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"><li>・目指すべきもの(姿)を総花的に評価していると認識している。</li><li>・今後どのように(重点分野を)絞っていくのか。絞っていくと、絞られる側と外れる側の関係性をきちんとしていかないといけないだろう。</li><li>・(この中間答申は)現状認識に欠けている(税収について)。</li><li>・経済、予算付けと効果まで踏み込んだ議論がされていない。</li><li>・最終目標は税収アップである。現状を認識しておかないといけない。</li></ul>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立派に書かれていて感心する。</li> <li>・「食」の関係についてビジョンの中では不足しているのではないか。</li> <li>・バイオに関する作物の取組みから関連する工場を誘致した場合、その工場周辺に菜の花をいっぱい撒いてやる誘致策。</li> <li>・女性の観点から言うと、あんず醤油・ソースをりんご・きのこを使って特産品として研究するなど、具体的な施策を入れたらどうか。</li> </ul>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の仕方 「...市民が安心できる農作物...」を「...安全で市民が安心できる農作物・・・」国内食糧自給率低下により、米を除く穀類の大半を輸入に頼る中で、輸入農産物（加工食品含む）等の安全性が度々問われている。</li> <li>千曲市ビジョンのリーディングプロジェクトとして「地産地消」を推進するためには、市民に地元産の「安心」と「食の安全」を提供する農産物の生産体制を確立する必要があります。（全農家にポジティブリスト制度を啓発し、適正な農薬使用を徹底する）</li> </ul>	<p>ご意見のように「安全」を加えました。</p> <p>また、他のご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
6	<p>屋代駅前に初めて降り立ったとき、文化と祭の感じられない所だと思いました。あれから30年たった今もです。人であれば“華”がない街なのです。あんずや田毎の月も点としてあるだけで街全体として殺風景なのです。観光や産業に結び付けるには大きなテコ入れが必要で、戦力会議には10代・20代・30代の意見をとり入れたりすべきです。平成の時代にそぐわない街はダメです。ユニクロを誘致するとか、千曲市はハンドボール人口がとても多いので、（県下で中学校はここだけ）スポーツ振興とか。資源はたくさんあるのですから。それからJAや商工会議所との融合とか。異業種間の連携が必要です。街に人が集まりお金が集まるのです。武水別神社の大頭祭を大々的にイベント化しましょう。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千曲ブランドは、若者たちの意見を聞け。新しい発見があるはずだ。</li> </ul>	<p>ご意見は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3節1(1)商業振興の課題と目指すべき目標の中で、 <ul style="list-style-type: none"> <li>A...豊富で安価な品揃への大型小売店</li> <li>B...個性的な品物が揃う専門店</li> <li>C...高齢者が安心できる身近な小売店</li> </ul> </li> <li>等の集積を図りますというが、AとBに通用してもCには通用しないと考えます。</li> </ul>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。+</p>

9	<p>・新規出店により商業の魅力をつくる</p> <p>昨今の経済状況から誰が考えても「流通過程」の崩壊が如実に現れていることから、新規出店をする人は皆無であると思っています。</p> <p>そのことが現実となっている一番の問題は、国の販売許可がなければ営業ができない酒販売店があります。個人の店が仕入れるより安く量販店で販売されている現状をみたとき、廃業を余儀なくさせられている店が数多くあります。このことをどのように考えているのか。(酒を事例にあげましたが、一般食品、その他に関しても、その通りであります。)</p> <p>利益が出なければ、商売はできません。このような流通過程の崩壊の原因を研究するとともに対策は考えられないものか？</p>	
10	<p>・商業核の誘致について</p> <p>魅力的な商業の集積を図るため、新規創業と核となる商業施設を誘致するとあるが、核となる……は大型小売店をさすのか？</p> <p>我々零細商店にとって大型店は、大変脅威に感じられ、時によって反対運動が起きているのが現状である。上田市の例をとっても商業者側が「出店規制条例の制定」を陳情しても議会で否決されている。共存共栄をはかれといってもなかなか難しい問題である。郊外への大型店舗の出店管理を行うとあるが、どのような施策を講ずるのか。</p>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
11	<p>・第2節 基本政策 経営の安定化を支援する、の経営支援体制の整備について</p> <p>中間答申では、「商工団体の統合による支援業務の効率化」としているが、</p> <p>1．各団体は、それぞれ関係する法律により設置されているものであり、各団体の考えを優先していくべきである。</p> <p>2．平成19年3月に策定された「千曲市総合計画」の産業振興では、商工会議所・商工会と連携し、中小企業の抱えるあらゆる課題や発展戦略に関する相談指導を充実する。としているが、統合により支援業務が後退するのではないか。</p> <p>3．商工団体の統合により、どのようなことが充実されるのか。</p> <p>以上のことから、「統合による」を削除すべきと考えます。</p>	<p>産業支援施策については、「新しい産業支援の仕組みをつくる」として、重点政策に位置付けました。</p>
12 ・ 13	<p>・建設業の振興ビジョンを作らないことの問題がある。（他に1件あり）</p>	<p>継続政策の中に位置付けました。</p>

14	<p>農林業分野、工業分野のビジョンが「人材育成」「マーケティング」「経営環境強化」の視点で考えられているが、商業分野については、これを無視してつくられていることにより、欠けている分野が生じている。</p> <p>商業を考える視点として「人」「物」「金」「情報」の4つの視点はどれも外してはならない。</p> <p>「人」 - - 人材の育成、雇用、後継者、事業継承</p> <p>「物」 - - 仕入方法、商品構成、店舗設計、駐車場等</p> <p>「金」 - - 融資制度、助成制度</p> <p>「情報」 - - マーケティング、販路開拓、パソコン環境整備、インターネット販売等</p> <p>商業分野のビジョンでは、「マーケティングの支援」「新規出店の支援」「商業核の誘致」「商店街活動の活性化促進」「新しい流通チャンネルの構築」が主な展開だが、「人」「金」をはじめとして多くの視点が欠落していると思う。</p>	
15	<p>商業分野のビジョンの中でリーディングプロジェクトの1に上げられた最優先の施策となっている「消費者・生活者のニーズを把握するしくみをつくる」は、具体的にどういうことをどうやるつもりなのか。</p> <p>これは大変重要な事ではあるが、マーケティングの手法の一つに過ぎず最優先の政策目標ではない。現実には、このしくみによって千差万別の業種の商品が品揃えをすることができるとは到底思われないが。</p>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
16	<p>千曲市の商業のパターンは、商店街を形成している地域と商店街を形成していない地域があります。特に戸倉地域は商店街を形成していない地域です。今回の商業関係振興ビジョンでは、商店街を形成していない地域の商業の振興には何も触れていない(弱い)ようだが、どのように振興するのかビジョンに入れるべき。特に千曲市の場合は、地域別にその商業の機能と役割とその施策を明示すべき。</p>	
17	<p>商業環境は入と出が常にあり生きているので、良い商業環境を維持継続するためには、新規出店の支援、商業核の誘致も入の部分では重要だが、大半の多くの既存の商店が実在する現実を踏まえ、その振興施策がビジョンに何も無い(弱い)と思われる。既存の商業を振興させる事が一番大事で基本ではないか。又、出の部分の廃業、撤退の考え方も必要と思う。</p> <p>特に商業核の誘致は、既存の商業を壊滅させる恐れがあるので、やるなら事業者の同意等を得て慎重に行うべき。</p>	

18	<p>産業振興を考えるに当り、観光をリーディング産業として捉え、観光に因る産業の振興を私は考えます。県下有数の集客力を誇る千曲市を代表する戸倉上山田温泉での日常的な歓迎イベントを提言します。小布施町を代表する様に人が集まる処、ビジネスチャンスが生まれ、新規参入の企業が増加し、緩やかで持続的で産業振興に至ると思えます。</p> <p>具体的な提案と致しまして戸倉上山田温泉の玄関口、水と緑とつるおいのある公園を、情報発信の場所と考えて頂きたいと思えます。広報力・立地条件等を試算しますと、長野市、新田町 T O I G O に勝る潜在能力を持った場所だと確信して居ます。N P O 法人に因る、F M 局〔カムリキ F M 〕 仮称。を開局し、観光産業、地域経済、地域の教育・文化の向上の起爆剤に成って頂きたいのです。宿泊客・来訪者の皆様方のリピーター率を高め！常に賑わいの有る地域を目指して頂きたい！小布施町に匹敵する能力を潜在する、千曲市、戸倉上山田温泉を最大限 活用出来る状況を〔産・学・官〕一致団結し、取り組んで頂く事を願います。</p>	<p>観光分野は、先に制定した観光振興計画で細部施策を掲げています。本ビジョンでは「観光振興計画」にそって施策を推進することを明記しました。</p>
19	<p>農林業では、現在快適な暮らしに増々エスカレーションし、昔の暮らしが想像できるだろうか。山に行って森林の手入れ、枯葉をさらって雑木を取り、それを原料に暖をとったり、食生活に利活用した時代をよみがえらせたい。でも、現実には困難。山を荒らした事が原因で今問題になっている野生鳥獣の被害、山菜、伝統野菜の減少等深刻な問題をかかえている。現在、高齢化の問題があり農家数の減少など農業に対する、さまざまなきめ細かな支援が必要になっている。農業を産業として成立する為には、農業を担うやる気のある人材の確保と育成、そしてマーケティングが必要かと思えます。</p> <p>農産物の売れる仕組み作りをして販売活動を重点に商品（果樹等）のターゲット、ポジショニング、コンセプトを明確にして戦略をねって産業的農業をめざす必要があることを提案します。</p>	<p>ご意見・ご提言の趣旨は、重点政策として位置付けています。施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
20	<p>観光商業関係・・・姨捨サービスエリアの E T C 出入りについて</p> <p>上下線、共に大型・中型バスの出入りができるようにしてほしい。沿線ルートの整備が進むと、地域の活性化に繋がると思えます。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
21	<p>観光商業関係・・・産業(農産物)について</p> <p>千曲クラスター研究会(森の杏を主体にした地域活性化・勉強会)の話があると聞きましたが、実際問題、森地区では、あんずの木を伐採している農家が多いと聞きました。</p> <p>更埴インター付近に地場産業センターを開設し、千曲市内地域で取れる農産物等を販売したらどうか？地産・地消、安全で、又観光客にも良いと思えます。</p>	

22	<p>農業従事者の高齢化等により、農業離れから農地の荒廃化が進んでいます。これを喰い止めるには「魅力ある農業経営のできる農業施策」の充実が重要であります。</p> <p>このため、当土地改良区では、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1．米以外の農作物(野菜等)ができるように乾田化し、荒廃防止を図る。</li> <li>2．名勝・姨捨「棚田米」をブランド化し、生産物の採算の取れる販売をする。</li> <li>3．揚水施設を統合(一本化)し、揚水の有効活用と溜池を観光面との有効活用を図る。</li> </ol> <p>以上、これら事業化できるようご支援をお願いいたします。</p>	<p>ご意見は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
23	<p>商業振興の課題と目指すべき目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1．街の活性化の源泉である居住人口の増加を図るため、集合住宅の建設・医療・福祉・文化・行政の出先機関(子育て支援センター、老人クラブ集会場等)の公共公益施設の中心市街地への誘導を行い、便利で効率のよいコンパクトなまちづくりを推進されたい。</li> <li>2．商業分野での人(人材発掘、育成)、物、金、情報の4つの視点での施策を展開されたい。</li> <li>3．工業分野に市出身の財界人とのネットワーク等を活用した情報収集とあるが、農林業、商業、観光にも同施策を展開されたい。</li> <li>4．市営駐車場が不可能ならば商店街の管理できる駐車場への助成を展開されたい。</li> </ol>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
24	<p>商業振興の達成状況を図る目安</p> <p>商業振興成果指標値(平成23年度)が年間販売額、事業所数、従業者数とも基準値(平成15年度)に比べて現状維持、1%増では10年の期間と予算を投下した結果としてあまりに寂しい。事業者が意欲を持って将来期待できる目標値を求める。</p>	<p>成果指標値は、総合計画の指標値を使用しました。</p>
25	<p>消費者・生活者のニーズを把握する仕組みをつくるに関わる事項 (展開)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1．市民、事業者、行政が一体となつたとあるが具体的施策を求める。</li> <li>2．市民、事業者の利害は相反するものになりがちだが、本物の商品を提供できる商業環境の確保や安心で安全な生活環境の構築を図る施策を展開されたい。</li> </ol>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
26	<p>消費者・生活者のニーズを把握する仕組みをつくるに関わる事項 (市場環境把握)</p> <p>消費者、生活者のニーズを把握するモニター制度を展開するとあるが、具体的にどのようなメンバーをモニターとして、どのような手法で行うのか。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

27	<p>新規創業支援</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 昨今の経済状況から考えても新規出店をする者は皆無と考える。新規創業支援のより具体的な施策を展開されたい。</li> <li>2. 新規出店の誘致については、既存店との調整や合意形成を図られたい。</li> <li>3. 新規出店により商業の魅力をつくとあるが既存の商業を振興させることが一番大事で基本である。そのため既存商店発展のための施策を展開されたい。</li> </ol>	
28	<p>商業核の誘致</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ここでの商業核とは大型小売店のことか。そうであれば影響が多いため既存商店との合意形成を慎重に展開されたい。</li> <li>2. 商業核の誘致とあるが、今現在すすんでいる計画はあるのか。</li> <li>3. 郊外への大型店舗の出店管理を行うとあるが、どのような施策を講ずるのか。</li> <li>4. 商業核と既存商店街の共存共栄のための回遊策の施策を展開されたい。</li> <li>5. 商業核の誘致と既存商店街の再生を調整する施策を展開されたい。</li> <li>6. 商業核誘致により発生する交通渋滞、騒音、汚染に対する施策を展開されたい。</li> </ol>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。 また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
29	<p>商店街活動の活性化を促進する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商店街を形成していない地域の商業振興の施策を展開されたい。</li> <li>2. 千曲市の場合は地域別にその商業の機能と役割に応じた施策を展開されたい。</li> </ol>	
30	<p>魅力のある中心市街地を再生する</p> <p>千曲市の中心市街地の定義づけを明確にし、該当エリアを早急に決定されたい。</p>	
31	<p>経営の安定を支援する</p> <p>今後多くなる転業、廃業、新規起業、事業承継等についての具体的な施策を展開されたい。</p>	
32	<p>観光振興の課題と目指すべき目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 商業と観光の連携を図る施策を展開されたい。</li> <li>2. 千曲市（温泉街）らしいホスピタリティー（もてなしの心）の向上のために、関係事業者と住民にも共通の施策を展開されたい。</li> <li>3. 外国人観光客の誘致を図る施策を展開されたい。</li> </ol>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

33	<p>千曲ブランド戦略</p> <p>千曲ブランド戦略の中に、東日本一の森將軍塚古墳を中心としたブランドの創出を考えられたい。</p>	
34	<p>1．農林業分野の振興施策の「自然を守り、恵みを活かす農林業の育成」と「維持できる農業を確立する」のため積極的な施策展開されたい。担い手農家の育成と、多くの自給的農家が農地の荒廃を防止している現状からこの施策と、人材の育成において長期的な視点や環境教育の点から食育や農業教育が重要になりますので、このビジョンに沿った施策をしていただきたい。</p> <p>2．長期の計画期間ですが、財政上の観点も表記し、実現可能な範囲を示すとともに、進捗管理を確実にされたい。</p>	
35	<p>八幡地区のまちづくり活動と行政とのタイアップを図れないだろうか。また、地区に限らず千曲市全域を考えた時、地域の活性化の為に、大学のような高等教育機関を誘致できないだろうか。</p> <p>現在、まちづくりの中核として地域を代表する武水別神社境内を使わしていただいているが、そのような中、多少不便を感じることもある。特にそのように思うところは神社のトイレに関して、である。人の集まる場所には、どうしてもそういった施設が必要となります。宗教施設と考えず、地域の文化施設への援助という考えから、そのような施設の設備への補助をいただけないものか。</p> <p>最後に、川西地区全般の産業振興の礎として設置された姨捨スマートインターへのアクセスの整備を早急に願いたい。現場の整備にかかわらず、全車種の利用が可能になれば一層振興策としては有効と考える。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と課題・・・屋代駅前周辺としては、商店街個々のお店では、大変頑張っていると思いません。埴生地区の郊外（屋代駅から遠い地区）からみても「こんなに新しく品揃えがあるお店があるとは思わなかった」という人達の意見も多数あり、もっとこの商店街を知っていただく宣伝が必要だと思う。</li> <li>・振興政策・・・車社会の到来・大型店舗の進出によって対外型へと変化していくとは思いますが、逆に高齢化社会が増えてくる社会になり、人と人のつながりが多くなる様に思い、高齢化社会のニーズに対応していける町づくりをしていけばと思います。</li> </ul>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

37	<p>1. 「商業振興の課題と目指すべき目標」として「街の活性化の源泉である居住人口(まちなか住居)の増加を図り、医療・福祉・文化等の公共公益施設の誘致により、集人を促がし、便利で効率のよいコンパクトなまちづくりを推進する。</p> <p>2. 千曲市の中心市街地の定義付けを明確にし、該当エリアを早急に決定する。</p> <p>3. 新規出店の誘致については、既存店との調整や合意形成をはかる手段を設ける。</p> <p>4. 当ビジョンのパラダイムや、まとめ方がわかりにくい。特に基本方針の箇所で、「リーディングプロジェクト」と「基本政策」など配列方法などもっとシンプルにまとめられないか。</p>	<p>商業分野は、全体的に分かりやすく修正しました。</p> <p>また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
38	<p>1. 工業分野に市出身の財界人とのネットワーク等を活用した情報収集とあるが、農林業、商業、観光にも活用できるようにしていただきたい。</p> <p>2. 商業分野に核となる商業施設の誘致を図るとあります。市街地への商業施設の誘致や郊外への大型店舗の出店の管理を行いますとあります。中心市街地に行政の出先機関(子育て支援センター・老人クラブの集会場等々)の誘致も検討していただきたい。</p> <p>3. 千曲ブランド戦略の中に、東日本一の森將軍塚古墳を中心としたブランドの創出を考えていただきたい。</p>	
39	<p>・観光分野ビジョンにおいて</p> <p>産業振興ビジョンダイジェスト版にも記述されていますように、千曲市には多くの観光資源があり、それらを活用すべく千曲市観光振興計画があります。</p> <p>運輸情報部会と致しまして、その実現を目指すべく以下のご提案を申し上げます。</p> <p>名月の里姨捨エリアの整備</p> <p>姨捨SAのスマートインター(ETC 利用)の時間拡大及び利用車両制限の拡大(バス利用等)を要望致します。また、それに伴いSA付近及び、姨捨駅周辺を含めた姨捨エリアの道路&amp;歩道の整備を要望致します。</p> <p>あんずの里について</p> <p>一目十万本と言われ、首都圏、中京圏、関西圏に幅広く認知されているあんずの里があります。一時期よりは来客者が減少しておりますが、今なお、お花見の人気スポットであることは間違いありません。</p> <p>数年前、倉科地域から森地域に渡る通称「うぐいす線」が拡幅され、交通の利便性は高まったのですが、大半の車両は散策をせずドライブをして帰るよう見受けられます。これでは、せっかくのあんずの里が台無しになるような気がしてなりません。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

	<p>あの風光明媚なあんずの里を残していく為にも、行政、民間、住民一帯となった抜本的な見直しが必要ではないかと考えます。(例えば、上高地等に見られる一般車両の規制等)、のスポットのみならず、当市には様々な名所旧跡があり、南に「戸倉上山田温泉」があります。そして、真ん中には当市の名前の由来となった「千曲川」が流れています。姨捨・田毎の月・さらしな・棚田などこれだけの自然と歴史の資源は早々見当たらないと思われます。</p> <p>そして、それらは今現在の我々が作った物ではなく、代々受け継がれてきた歴史的財産でもあり、未来に受け継いでいく“宝”物であると考えます。よって、当市の名所旧跡の保全を考えつつ、そこに新たな事業を組み込み、当市独自の価値観に基づいた観光開発を官民一体となり考え、一極集中の観光政策にならないよう観光協会等と連携をなし、千曲ブランドが息づく観光都市「千曲」を目指して行ければと考えます。千曲ブランドを様々な分野で連携して積極的に情報発信していくことが必要と考えます。</p>	
40	<p>・インフラ整備について</p> <p>当市には、中央自動車道、関越自動車道の合流地点更埴JCT、そして更埴IC、真ん中に国道18号線が走っており、交通の要衝と成れる所であり、それらの整備が千曲市の産業振興に無くてはならないものだと考えます。よって、18号バイパスの早期実現を要望致します。また、千曲ブランドの確立を考えるならば、ICの「千曲」への名称変更は必要だと考えます。また、道路整備のみならず、新幹線新駅の実現を要望いたします。</p> <p>そして、企業誘致等を鑑みた場合、これだけの高度情報化社会の中ではIT関係の基盤を整備する事が必要であり、他地域との比較でも大きなアドバンテージになり、既存の業者においても有益になるものだと考えます。</p>	<p>新幹線新駅の誘致は、行政の役割に位置付けました。また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
41	<p>市民が安心して子供を育て生活して年老いていける地域をつくっていく。それが一番望むことです。それには、人口の流出を少なくするよう考える。なお、人口を増やす対策を考える。(少子化対策)格差対策は住民の声を良く聞いて考える。農林業の後継者不足についても深刻に思っている人が多くいます。毎日食べるものに、年寄りを買う所がなく不便している。観光については市民、市役所、タクシー、商議所が一体となって県外にもアピールしながら地域の人にも分かってもらうことが大事と思う。住民の分かりやすい千曲市全体の地図を書いてみる。若い人材の育成、若い人がこの町、あの商店街、あそこの公園に行きたいと思えるような事をみんなで考え10代~30代くらいの人達に聞いてみる。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

42	<p>ここまでくれば致し方ない現状だと思います。</p> <p>市内、特に稲荷山では現状店での後継者のいる店は何軒かあるでしょうが、みなお勤めしています。店主は数軒を除いて子供には継がせたくないと思っているのです。荒町の空き家など利用というご意見もありますが、漫画館や蔵し館の見学者はどのくらいあるのでしょうか。悲観的な意見で申し訳ありませんが、先ずお店のアンケートをとって見たら如何かと思います。そして、役員には若い熱意のある人をお願いしたいです。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
43	<p>1．千曲産業振興審議会委員について 農業の人選は良いと思いますが、商業の人選で商業（小売）に直接従事してきたひとが含まれていないようで不満です。</p> <p>2．P5～6の市民の役割について このプロジェクトを進めるには町づくりが大切であると思いますが、現在ある町づくりは区長経験者が1年の任期で不満です。市民の役割で考えた場合どこに働きかけるかで、プロジェクトの進み方は大いに違ってきます。その市民が働きかける母体作りが特に大切ではないでしょうか。老人すぎてもダメ!! また、市の中で市内に勤める人と、そうでない人、高齢者、年金者、若者に誰がいつ、何処でどのように知らせ深めていくかが大切。高齢者の高齢者によるための環境づくりも。町づくり特に蔵の町については蔵の町景観条例を市の条例として立法していただき細則として補助をつけていただきたい。</p> <p>3．逆転の発想で65歳以上が40%～50%なる時代がどこから税金を集めるかも大切。高齢者をもっと働かせるように意識づけることも大切では。定年が55歳になった人に新規創業をやってもらうように働きかける。</p> <p>4．稲荷山自然公園・蔵し館・漫画館を第三者ボランティアに経営を任せてはどうですか。</p>	<p>景観の保全、創出等については、景観計画の策定に活かしてまいります。また、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
44	<p>今回、千曲産業振興ビジョンが示されたことで、各分野での方向性がみえたことは大変良いと思っています。商業振興の課題と目指すべき目標については、全国各地で出されている産業振興ビジョンと同じように感じますが、指針が示された以上は前向きに考え、三位一体で目標達成に向け、目指す目標に関わる当事者一人（地域住民も含む）の理解と協力および積極的に行動できる組織作りも必要である。産業振興ビジョンに示されている事は理想ですが、やはり昔から地域の顔であった各地商店街の再生と活性化が急務と感じております。いかに空洞化が進み存続が危</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

	<p>ぶまれていても、昔から商店街を中心に各地域は発展をしてきました。確かに時代の流れや消費者ニーズに対応できず沈滞傾向に陥っておりますが、対応次第でまだ再生は可能であり、商店街の再生なくして千曲市の発展はないと思っております。</p> <p>現在、屋代駅交差点から北に、須々木水神社まで都市計画道路拡幅整備が行われておりますが、屋代商店街に通ずるメインストリートであり、商店街形成のための土地確保等や街づくりプランがあるのでしょうか。でなければ単なるきれいで便利な道路だけで終わってしまいます。また、屋代駅前商店街は道路も広く街並みも大変きれいですが、人もあまり歩いておらず各商店とも苦戦をしていると思います。他からの集客の手立てをしてこないからです。その中にはやはり駐車場の問題があり、利便性に欠けるからです。ひとつの案ですが片側に路上パーキング等の設置をすると便利さが増します。地域全体で考えればきっとよく方策が見つかると思います。</p>	
45	<p>千曲市全体の振興ビジョンとして、農林業・工業・商業・観光の4つに分類しているのは大変わかりやすいです。ただ、全体の切り口といたしますか、あるいは基本となるものを決めてはどうでしょうか。例えば、今、最も関心があるのは地球温暖化防止対策であり、温室効果、ガスの削減をどのようにしたらよいか、という点です。国も政策は出してはいるものの数値や具体的な規制は出しておりません（出せないのかもしれませんが）、千曲市独自の地球温暖化防止対策を策定し、それを基本に振興ビジョンを考えていくと比較的わかりやすくなるのではないかと思います。</p> <p>例えば、農業の場合、有機肥料の推進・休耕田を水田に・林業の下草・間伐・里山の管理、工業のCO2削減数値、商業の光熱・冷暖房・営業時間の短縮・休日の推、公共の交通を主体とした観光など考えてはいかがでしょうか。どのような場所で誰が、どのように参加していくのか計画を立ててもそれで終わってしまうようでは困ります。市民も行政も参加しやすい空間をつくること、情報の共有化とPRの強化が必要であるでしょう。</p>	<p>環境保全については、「千曲市環境基本計画」に添って進めます。また、環境保全はビジョンの柱として位置付けています。</p> <p>なお、ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
46	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象的になってしまうが、人材の育成が大事。優秀な人材がないので大学を出て戻ってくるような体制作りが必要。</li> <li>・産学官の連携を進めて専門的な分野を充実させる。</li> <li>・商店街も人口が増えないと活性化は難しい。</li> <li>・戸倉上山田商工会との平成22年の合併は厳しそう。溝がある。</li> <li>・共通のビジョンを推進していくには千曲市の統一の目標を掲げたらどうか。例えば、「健康」など具体的なものを作成してすすめたらどうか。</li> </ul>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>

47	P 7・・・ビジョンの前提となる総合計画での市の将来像「千曲の魅力と多彩な力が未来を拓く躍動の都市」があまりにも抽象的であり、あいまいなため、これからめざす千曲市の産業構造が見えない。	ビジョンは、総合計画の理念を実現するためのマスタープランと位置付け、それぞれの分野毎に目標やそのための施策を定めました。
48	P 1 9・・・商業について、「市街地と郊外とのバランスの取れた商業集積を図る」とあるが、具体的に市街地、郊外の意義と具体的な地域は。	ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。
49	P 2 2・・・産業の目指すべき姿「未来をつくる産業が躍動する都市をともにささえる」について、全く抽象的でよくわからない。ずばり、どういった産業構成でどういう業種を主力産業として発展させるのか。それとも、現状の産業構造をランクアップさせることなのか。	
50	P 2 4・・・人材育成の中で「優秀な人材」とは具体的に何が優秀なのか。ブランド戦略の意味は、端的には商品・製品等の付加価値や認知度の面での差異にかかわることと思うが、この記述では意味が違うと思うが。	
51	P 2 5・・・農林業の将来がみえない。何を主力作物としていくのか。成果指標・地産地消の市民意識について、感覚的な出荷数量で設定すべき。	
52	P 2 6・・・政策「千曲の力が」の力とは何か。	
53	P 3 3・・・「本市の工業は、市内生産の半分以上」とあるが、この生産とは何の生産のことか。「感性と技術が支える高付加価値工業」とは具体的にどういう業種をいうのでしょうか。もっと端的な表現がほしい。	
54	P 3 7・・・「中核企業に成長する見込みのある企業」とは何か。誰がいつどう判断するのか。新たな産業支援機構の設立について、検討とあるが早急に実行する段階ではないか。	
55	P 3 8・・・「誘致を行ううえでの本市の強みと弱み」について、現状で考えるのか、将来の目標を踏まえて考えるのか。	

56	<p>P 3 9 . . . 企業誘致の対象として、外資系企業や3次系企業など、従来の工業誘致の視点を拡充すべきと思うが。また、誘致に当たっては、交通通信運輸等の基本基盤はもとより、教育・文化・福祉・癒しなど総合的な都市の価値が基準判断となるとのこと。こういった要素がビジョンに欠けていると思うが。</p>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
57	<p>P 4 1 . . . 商業について、中心市街地活性化にかかわってのハード面でのビジョンがない。道路を拡幅改良すると個店が廃業し住宅に置き換わる現実、何のための商業地域内における都市計画事業なのか。人口政策や新たな商業集積を図る再開発等の施策はないのでしょうか。「市街地と郊外とのバランスの取れた商業集積を図る」とあるが、具体的に市街地、郊外の意義と具体的な地域は。</p>	
58	<p>第1節 農林業分野の振興政策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ゆめせいき(小麦)のブランド化</li> <li>2) 山ぶきの栽培</li> <li>3) タニシの飼育</li> <li>4) 樺平分譲地所有者との交流</li> </ol>	<p>ご意見・ご提言は、施策を展開する中で活かしてまいります。</p>
59	<p>第4節 観光分野の振興施策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 善光寺道中心とした健康増進</li> <li>2) 姨捨を中心とした文学、自然体験</li> </ol>	
60	<p>千曲市産業振興ビジョン案を拝見し、充実した構想、見通しであり感動しております。私が率直に申し上げ提案になるか誠に疑問ではありますが、農業経営について記してみました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野別のスタート順序について 5年間の計画期間も必要ではありますが、早期に着手できる農業生産物のブランド化急ぐべき。</li> <li>・予算とスタッフの確保 市財政はきわめて厳しい現状にあり。直接必要案件の予算が優先されがち。本計画の早期具体化を進めるべき。優秀なスタッフの確保や育成を急がなければならない。団塊退職者の人材もその一環では。</li> <li>・軌道のスピード化 かつてJ Aが各農家に今後の農業経営の土地利用方法について調査依頼が4~5年前からあったが、いまだ結果の具体的説明を受けていない。専門分野であるJ Aの取り組みをみても具体化は至難であるが、計画の遅れにスピードは停滞しない。</li> </ul>	

・ 放映、ホームページによる宣伝

JAの年1回の農業祭の祭りに参加するが、各地域の特産物の販売にたいする商魂が見えにくい。それにつけ篠ノ井協和地区のフジ祭りは、地域協同者を上げて取り組む組織力農業経営はかかすことができない。

・ 農業生産品のブランド化

天然の湧き水がうるおす千曲市山間地から収穫できる水晶米は新潟のコシヒカリ米に味も品質も優るとも劣ることはないブランド米として千曲たなだ米として発売を計画すべきでしょう。